

令和6年度課題別研修「【小・音楽】学習指導要領を踏まえた音楽の授業づくり」開催要項

1 目的 音楽科における指導と評価の在り方について、講話や演習を通して学び、新しい時代に求められる資質・能力について理解を深めるとともに、指導力の向上を図る。  
【指標の観点（キーワード）】 「実践的指導力（教科等指導力）」

2 主催 愛媛県教育委員会

3 期日 令和6年10月29日（火）

4 会場 愛媛県総合教育センター ML教室（本館2階）  
〒791-1136 松山市上野町甲650番地  
TEL 089-963-3111（代表：総務課） FAX 089-963-3146

5 受講対象者 小学校・特別支援学校(小学部)音楽担当教員

6 日程

10:00～ 10:10	10:10～11:00	11:10～12:00	13:00～16:00	16:00～ 16:05
開講式 初エディション	講義 「意欲と主体性を引き出す協働的音楽活動」  今治市立常盤小学校 教諭 眞木 千代	協議 「授業力の向上」  総合教育センター 指導主事 藤野由起子 今治市立常盤小学校 教諭 眞木 千代	講義・演習 「ミュージカルを考える」  愛媛大学教育学部 教授 楠 俊明	閉講式

受付は、9:35～9:55に、総合教育センター本館2階ML教室前で行います。

7 講座内容

講座題目	内容
講義 「意欲と主体性を引き出す協働的音楽活動」	「歌わない児童」への指導事例を中心に、児童の意欲と主体性を引き出すことを目指した協働的な音楽活動の実践研究を紹介する。
協議 「授業力の向上」	学習指導要領を踏まえた音楽の授業づくりについて、事例を基に話し合い、課題とその解決策について検討する。
講義・演習 「ミュージカルを考える」	総合的な学びとしてのミュージカルの在り方を、講師の経験を基に考えたり楽しんだりしながら、その意義や価値について体感する。

## 8 提出課題及び提出期日

課 題	提出期日
「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した指導と評価の工夫と課題について、実践を基にまとめ、提出してください。「授業力の向上」の講座で発表、協議を行います。	10月17日(木)

## 9 提出課題の様式

- ・ A4判用紙片面印刷1枚、縦使用、横書き、余白（上下左右各20mm）
- ・ フォントMS明朝（12pt）、38文字程度×34行程度（読みやすい設定）

<p>令和6年度課題別研修「【小・音楽】学習指導要領を踏まえた音楽の授業づくり」</p> <p>○○○○○○学校 教諭 ○○ ○○</p> <p>1 取組の工夫 2 今後の課題</p>
--

## 10 提出方法

課題については、校内で起案後、業務で使用しているメール(ESネット等)アドレスから、下記メールアドレス宛に提出してください。メール送付ですので、送付状は不要です。なお、受領の返信はしませんので、アドレスの間違い等には注意してください。

提出先メールアドレス	center-geijutu@school.esnet.ed.jp
------------	-----------------------------------

## 11 持参品

- (1) 『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 音楽編』
- (2) 筆記用具

## 12 その他

- (1) 自家用車を利用する場合は、生涯学習センターの東側下の駐車場を利用してください。総合教育センター構内には、特別の場合を除いて駐車できません。
- (2) 研修にふさわしい服装で参加してください。ネクタイの着用については、自由とします。
- (3) 昼食は各自で用意してください。
- (4) 研修を受ける際に、個別に配慮（合理的配慮の提供）が必要な場合は、申し出てください。
- (5) 天候の状況等により、やむを得ず中止・延期する場合があります。その際には、各学校に連絡するとともに、センターホームページに掲載します。